

令和2年3月31日

購買者 各位

沖縄県農業協同組合
代表理事 理事長 普天間 朝重

久米島家畜セリ市場から出荷された 子牛の血統違いについて（お詫び）

謹啓 時下ますますご清栄のことと存じます。平素より本県の畜産業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、久米島家畜市場から出荷された子牛について、沖縄県家畜改良協会が遺伝子検査を行った結果、複数の血統違いが確認されました。同市場を運営する本組合としては誠に遺憾であり、本県の家畜市場に信頼を寄せる購買者の皆様方に対し、多大なるご迷惑とご不安をお掛けいたしましたこと深くお詫び申し上げます。

本件については、昨年6月と12月に同一の人工授精師による血統違いが発生したことに端を発し、以降、1月久米島セリにおいては同授精師が人工授精を行った安福久の子牛1頭を、3月久米島セリでは同授精師が関わっている牛合計81頭の上場禁止措置を講じております。

本組合としては今後、購買者の皆様が安心して市場を利用して頂けるよう万全を期するとともに、生産農家の皆様が安心して子牛の生産に取り組めるよう、沖縄県に対して人工授精師の業務指導の徹底と、遺伝子検査実施を要請していく所存でございます。また、関係団体と沖縄県家畜人工授精適正化会議を構成し、今後このようなことが起こらないよう取り組んでいきます。

購買者の皆様の混乱を招き、多大なご迷惑とご不安をお掛けいたしましたこと幾重にもお詫び申し上げますとともに、何卒ご寛容賜りますようお願い申し上げます次第でございます。誠に申し訳ございませんでした。

謹白

本件についてのお問い合わせ
沖縄県農業協同組合 農業事業本部 畜産部
TEL : 098-831-5170